

令和7年度瑞穂区多職種連携研修会 被災地支援経験者から学ぶ 災害時の在宅療養者支援

いつ起こるかわからない災害。災害時に在宅療養者をどう支えるか。本研修会では被災地支援経験者から「その時、現場で何が起きていたか」をお話しいただきます。また、災害看護専門看護師や区の防災担当者による、命を守るための行動や防災についての講話も予定しています。皆さまのご参加お待ちしております。

日時 令和7年**11月15日(土)** 14:30~16:30(受付開始14:00)
場所 名古屋市立大学川澄キャンパス 医学部研究棟11階 講義室B
対象 区内で在宅医療・介護に携る関係者
定員 60名

プログラム

第1部 シンポジウム ～現場のリアルと今できる備えを考える～

座長 **勅使河原 修先生** みずほ通りクリニック院長
講師 **西村 賢司先生** 西村内科クリニック院長
近藤 満里子先生 ひなた調剤薬局管理薬剤師
大久保 貴仁氏 (株)デザインケア みんなのかかりつけ訪問看護ステーション
訪問看護部長代理 災害対策室室長 災害看護専門看護師
岡部 将大氏 瑞穂区役所 区政部総務課課長補佐 防災担当

第2部 座長・講師によるディスカッション/質疑応答

お申込み方法

11/7(金)までに下記URLまたは二次元コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/BQMcn5n7NmbmeCvx8>



*この研修会では、日本医師会生涯教育制度の単位(医師向け)が取得できます。
CC13：医療と介護および福祉の連携(1.5単位)

☆研修会終了後、別会場で**多職種情報交換会(会費制)**を予定しています。
ぜひご参加ください!(お申込みは別途案内から)

主催：瑞穂区在宅医療・介護連携推進会議

問い合わせ：名古屋市はち丸在宅支援センター(運営：一般社団法人名古屋市医師会) 瑞穂区担当

TEL 052-971-0874(代)